



10人中7人が「これまでになく世界情勢に関心がある」と回答

BBCワールドニュース グローバル調査により、

世界情勢への高まる関心が明らかに

- BBCワールドニュースの調査によると、回答者のうち2/3が、「世界の他の地域のニュースについて、以前に比べてより自分に関係するようになる」と回答
- テロリズム、紛争、健康、環境が、最大の関心事である
- 回答者の半数以上が、国際ニュースについて家族や友人と議論
- 38%がニュース報道を読むために、ソーシャルメディアを活用
- 日本の回答者のうち、国際ニュースに関心がないと答えた人は3%に留まる

BBCワールドニュースは、国際情勢に対する関心の変化について、新たなグローバル調査結果*を発表しました。この度のグローバル調査によると、69%の人々が、世界の出来事に対して「これまでになく興味がある」と答えました。日本においては「これまでになく興味がある」と答えた人は75%に上り、世界のニュースに「興味がない」と答えたのはわずか3%に留まる結果となりました。

調査対象国の平均として関心が高かったのは、テロリズム(70%)、戦争/紛争(59%)、健康(55%)、環境(52%)についてのニュースでした。日本の回答者においても、同様の関心傾向が見られましたが、テロリズムに関するニュースについては、日本が調査国の中で最も強い反応を示し、81%の人々が関心があると答えました。

調査対象8か国のうち5か国でテロリズムに対する関心が最も高い一方、南アフリカでは汚職問題(65%)、香港では健康(71%)、そしてドイツでは戦争/紛争(73%)が最大の関心事という調査結果になりました。

また、「世界の他の地域のニュースについて、以前に比べてより自分に関係するのように感じる」と答えたのは、全回答者のおおよそ 2/3 (64%)にのびりました。

今回の調査により、人々が世界中で何が起きているかの情報を得て (68%)、それを理解する (62%) 上で、国際ニュースが重要な役割を果たしていることが明らかになりました。

グローバル化によって人々の関心や行動もますます変化しており、全世界の回答者のうち半数以上(55%)がこれまでよりも国際ニュースを注視していると回答。また、国際ニュース報道を見て家族や友人とそのニュースについて議論する (58%) とも答えています。しかしながら、日本の回答者は国際ニュースについて他者と議論する傾向が最も低く、世界平均よりも 20%近く低い傾向にあります。(日本 39% vs 世界平均 58%)

さらに全体として、回答者の 1/3 (36%)以上が自分の家族をどう守るべきか判断をするために国際ニュースを参考にすると回答。1/4(28%)以上が資金面での選択をする際に国際ニュースが役に立つと回答しました。また同程度の割合 (26%) で、世界情勢のニュースを見て他者にアドバイスしたことがあると答えました。さらに、38%の人がより詳しくニュース報道について読むために、ソーシャルメディアを活用すると答えました。

BBC ワールドニュースおよび [BBC.com/news](https://www.bbc.com/news) を所有・運営する

BBC グローバルニュース リミテッド CEO ジム・イーガン談

「これらの調査結果から、ニュースとして報道される出来事が、世界の人々にとって以前に増してインパクトがあり、自分たちにとってより関連あることとなっていることが、うかがえます。様々なニュース提供者がそれぞれに国際報道を行い、論説を唱え、実際プロパガンダが流布される昨今において、視聴者は雑音を排して、自らの理解を深め判断に役立つ情報を探したいと考えています。以前に増して世界が相互に関わりあう中、TV、ラジオ、オンライン、ソーシャルなど、メディアに関わらず、中立かつ正確なニュースにアクセスできることが、これまでになく重要になっています。」

直近の調査**によると、ここ1年で、BBCの国際ニュースサービスは、TV、ラジオ、オンラインの、3つのプラットフォーム共に成長を遂げています。BBC ワールドニュース TV については 12%、[bbc.com/news](https://www.bbc.com/news) については 16%の成長を遂げ、BBC グローバルニュースリミテッド全体の視聴者数は1億500万人に達しました。また初めて、テレビ(1億4,800万人)がラジオ(1億3,300万人)の視聴者数を抜き、BBC 国際ニュースとして最も視聴されるプラットフォームとなりました。さらに、BBC ワールドサービスの視聴者数は、英語以外の言語による新しいワールドサービス TV のニュース放送に対する視聴者増に牽引され、

10%増加の2億1,000万人に上っています。

-ends-

Notes to editors:

*出典: 特に記載がない限り、全ての調査結果は YouGov Plc からの引用。

調査は、2015年3月13日から25日にかけて、BBCワールドニュースの依頼を受けた YouGov によって実施。USA、ドイツ、日本、南アフリカ、オーストラリア、香港、シンガポール、インドの8か国の、国民母集団を代表するオンラインまたは都市在住の回答者。総回答者数は、7,691人の大人。

うち日本の総回答者数は、1,000人の大人で、調査はオンラインにて行われました。調査結果は日本の18歳以上の大人のオンライン利用総人口を代表するよう、重みづけしています。

**出典: The BBC Global Audience Measure

お問い合わせ:

Ali Cowe at ali.cowe@bbc.co.uk

ご利用の際は ©BBC ワールドニュース と明記ください。

【BBCワールドニュースとは】 BBCワールドニュース、及びBBC.comは、国際ニュースとドキュメンタリーを24時間提供する、英国放送協会 (British Broadcasting Corporation) の商業プラットフォームで、BBCの商業部門の会社のひとつであるBBCグローバルニュースリミテッドが所有・運営しています。報道機関では世界最大級の取材基盤を誇り、国家・宗教・人種・民族に偏りのない「公平・中立・客観的」なレポートをお届けし、200以上の国や地域の約3億8,500万世帯、180万のホテルの客室で視聴することができます。放送内容は178のクルーズ船、53の航空会社、23の携帯ネットワークでも視聴可能です。bbc.com/newsは、インターネット上で最も認知されているブランドの一つであり、bbc.comは、最新の国際ニュースと詳細な分析をPCやタブレット、モバイル端末など多彩なプラットフォームを通して毎月8,000万人以上のサイト訪問者に提供しています。

BBCワールドニュースの受信方法、放送スケジュールのダウンロード、チャンネルのより詳しい説明については、以下のウェブサイトをご覧ください。 <http://www.bbcworldnews-japan.com> (日本語サイト) bbc.com/tvschedule. (英語サイト)

BBCワールドニュースは商業放送であり、全世界向け、アジア向け、ヨーロッパ向けと、さまざまな形態での広告出稿が可能です。世界最大級のニュースサイトbbc.comとの連動広告も展開できます。BBC Advertising とスポンサードについての詳細は下記のページをご覧ください。 <http://advertising.bbcworldwide.com>